



# 2022-2023 いわき平中央 ロータリークラブ週報



クラブ | 「未来につなぐ Take Action」  
テーマ

2022年7月8日(金) 第1366回(年度第2回)

■事務所 / 〒970-8026 福島県いわき市平字白銀町4-1  
不二屋第二ビル 2F TEL&FAX0246-25-3000  
■例会場 / 〒970-8026 福島県いわき市平字田町1-1  
いわきワシントンホテル椿山荘 TEL0246-35-3373  
■例会日 / 金曜日 12:30~13:30

## 今日のプログラム

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| ○開会点鐘                  | 鈴木清友会員                |
| ○国歌斉唱                  | ○会長挨拶                 |
| ○ソング / 奉仕の理想           | ○幹事報告                 |
| ○四つのテスト /<br>小澤准一会員    | ○出席・スマイル委員会<br>渡辺彩結会員 |
| ○入会式 /<br>渡辺彩結会員       | ○ガバナー卓話<br>佐藤正道ガバナー   |
| ○地区委員に任命状公布<br>田久昌次郎会員 | ○閉会点鐘                 |

## 出席 & スマイル

- 出席  
17名 60%  
ゲスト 4名
- スマイル  
14名 30,000円



ご協力  
ありがとうございます  
ございます♪

## 会長挨拶

今日は、第2530地区ガバナー・佐藤正道様、地区副幹事・瀬野勝治様、ガバナー補佐・山名二郎様ようこそいわき平中央RCへおいでいただきました。心より感謝申し上げます。

さて一永年度例会2回目の今日は、「初心に戻る」がテーマでございます。

わがクラブの入会2年以内の会員様は今月2名の入会を入れて10名もいらしゃいます。初めて例会に参加されたとき、率直にどう思われたでしょうか？

私の場合は、いきなり入会式やるから例会にきてといわれわけもわからずに例会に参加いたしました。そこには驚愕な光景が、何かうたを歌い、四つの呪文？を唱える。ヤバいところにきてしまったなと思った記憶がよみがえります。新人の皆様には誤解がないように本日は四つのテストについてご説明いたします。

「四つのテスト」(The Four Way Test)は、シカゴ・ロータリークラブの会員であったハーバード・テラーが1932年に倒産の危機に瀕していたクラブ・アルミニウム社の経営を任せられ、会社再建のために考案した社員の行動基準でした。テラーは、この24語(英文)からなる行動基準を、従業員、顧客、取引先すべてに厳格に適用し、その結果会社の信用が増し、業績も回復しました。

「四つのテスト」の公式日本語訳左は簡潔でわかりやすいのですが、一般的な人生訓のようにすこし抽象的です。意識せずに職業奉仕の基準として改訳した例をしめします。

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1, 真実かどうか
- 2, みんなに公平か

- 3, 好意と友情を深めるか
  - 4, みんなのためになるかどうか
- 事業の立案・企画・実行はこれに照らしてから

- 1, 嘘・偽りはないか
- 2, 関係者すべてに公明正大か
- 3, 信用を高め、より良い関係を築けるか
- 4, 関係者すべてに有益か

## 幹事報告

1. 7/12の第1回インフォーマルMTGは、四倉ワンダーファームでのBBQ。まだまだ募集中！
2. 2022年度猪苗代湖漂着水草回収除去事業の案内
3. マスコミ各社トップリーダー
4. 回覧 ・平東RC会報  
・育成会「ゆうゆう」

## 入会式

渡辺彩結会員



## 地区委員に任命状交付

田久昌次郎会員

鈴木清友会員



## 5

## ガバナー卓話



昨年度創立30周年ということで、誠にありがとうございます。素晴らしい記念式典だったと聞いていました。今日は地区の方針、そして平中央ロータリークラブさんの現在と未来の姿をお話したいと思います。

現RI会長のジェニファーさんの言葉「イマジン」。そしてテーマの色ですが、紫は「ポリオ根絶」、緑は新たに加わった重点分野の「環境」、そして白は私たちの中核的使命である「平和」を表しています。また、この3色を合わせると、女性参政権運動「サフラジェット」の色になります。そして私のテーマ「情熱・行動・感動」情熱を持って行動し、感動を生む協力しようということでございます。やらされ感からやりがい感へ…。

昨年度会長シェカールメーターさんがロータリーの会員を130万人にしましょうというお話がございました。そうしますと、地区では、それに合わせて何%増強しなければいけないということで、地区目標を立てました。今年度はそうではなくて、会長エレクトにクラブの目標を立てていただきました。あなたのクラブは何人だといいんですか？その目標を出していただきました。その皆さんが出した目標を、地区はサポートしましょうということで、それぞれの目標値を上げていただきました。2530地区の今年度の会員目標は2441名、これはそれぞれのクラブの会長さんが設定した目標の総数なのです。ですから、やらされ感ではなく、自分たちが設定したその数字をどうやって達成するかということをごさひ、それぞれのクラブの考えていただきたい。そして、会員さん一人ひとりがこのクラブの主役です。そして私達の地区の役員はクラブの御用聞きとなってクラブをサポートしていきます。

地区を重点目標「会員増強」にはDEIが必要なんです。DEIとは「ダイバーシティ(多様性)、エクイティ(公平性)、インクルージョン(包括性)の略です。

そして、もう少しでポリオが根絶されますが、ポリオゼロが6年間続かないと根絶したことになる。そのために、世界の4億5000万の子供に毎年ワクチン接種をしなければいけない。もしポリオを根絶することができたら、ロータリークラブはノーベル賞を取ることができる。もしそうなったらどうでしょうか？私たちは会員増強などしなくていいんです。「ノーベル賞を取ったロータリークラブにぜひ入会させてください」と向こうからきます。それぐらい効果があるでしょう。ですから、あと少し、私たちの手で根絶していきましょう。

先ほど会長幹事会でもお話しましたが、平中央の財団・米山に対する寄付金額がちょっと寂しいなという気がしました。そして今年度、鈴木会長の方針の中でグ

ローバル補助金を活用した地域貢献事業主体っていうお話がございました。先ほど米山記念奨学生からもご挨拶ありました。これらは全て寄付でまかなっていません。ですから、それに対する理解をぜひ持っていただいて、より多くのご支援をいただきたいと思います。この平中央のクラブメンバーの3分の2が60歳未満の会員でございます。RLIのプログラムにぜひご参加いただきたいと思います。「ロータリー何でも相談室」が始まります。これについての案内は8月のガバナー月信に掲載しますので、どんなささいな疑問やご意見でも構いません。地区にお寄せください。

今世界のロータリアンの数は120万人です。ずっと変わっておりません。ところが比率を見ますと、男性ずっと減ってるのに、それを穴埋めしているのは女性会員なんです。

女性会員の入会が認められたのが1989年、まだ34年です。今年RI会長が出たということもございましたが、世界の女性会員の割合は24%です。日本はわずか7%です。これがもし、24%となりますと地区の会員数は2700人。今から20年前の会員数です。

平中央ロータリークラブさんは現在会員数30名。一般的に38名が限界クラブ人数と言われています。女性が6名いて素晴らしいと思います。

それで35人というのが鈴木会長の目標値です。この中で実は会長経験者が10名おられます。新しく入った経験が少ない方が多くなっています。そうするとどうなりますでしょうか？2回目の会長が回ってきます。おめでとうございます。そういうような状況になります。もうまもなくです。ですから、これから会員を増強し、そしてなおかつその方々にいろいろ学んでいただかなければいけません。そのためにはCLPを頑張ってくださいと思います。

あとはマイロータリーの登録です。皆さんすごくオンライン得意ようですが、地区の平均58%に対して平中央さん25%。頑張ってください。

## 6

## スマイル

●佐藤正道ガバナー ●山名二郎いわき分区分ガバナー補佐／一年間よろしくご挨拶致します。

●鈴木一永会長 ●曾我泉美幹事 ●田久昌次郎会員  
●小澤准一会員 ●大平守彦会員 ●鈴木清友会員  
●鈴木喬二会員 ●今野建男会員 ●松本三智代会員  
●清水良祐会員 ●相馬京会員 ●郡二三子さん／佐藤ガバナー、瀬野副幹事、山名ガバナー補佐、庄司分区分幹事本日は公式訪問ありがとうございます。一年間ご指導よろしくご挨拶いたします。

●渡辺彩結会員／本年度より会員になれたコト、大変嬉しく思います。